

⑥

ハーティーちゃんの地元自慢コラム

IMOTO IMAN COLUMN



VOL.2 スイーツ&ベーカリー編③

ルポライターのハーティーちゃんが地元の誇れる個人・法人の方々を訪ね、皆様に紹介するコーナー第2弾は、今話題の“スイーツ&ベーカリー編”です！

株式会社 田中屋本店

代表取締役社長 田中 福子 氏
東灘区御影中町1丁目5-9
開業年：明治38年

人気商品ベスト3

- No.1 山食パン
- No.2 粒あんパン
- No.3 ココアパン



株式会社田中屋本店 田中嘉彦取締役にお話をお伺いしました。明治38年に和菓子メーカーとして創業。現在はパンの製造、卸、販売及び地元密着型のスーパーマーケットとしても愛されています。神戸の小学校など10校に学校給食としてパンや米飯を自社工場で早朝より製造し届けておられるため、神戸にお住まいの方なら馴染みが深いという方も多いのではないのでしょうか。昭和25年頃学校給食発足当時からコッペパンが主流。昨今、食の安全性が求められる中、食品衛生は県単位で厳しく自主管理されており、同業者一体で安全なものを提供していますとのことでした。

田中屋本店の売れ筋パンベスト3。第1位の山食パンは甘みのあるソフトな生地です。第2位は定番の粒あんパン。そして第3位がココアパン。メロンパンのイメージで、たっぷりのココア風味のクリーム入りで、外はパリッとして表面のココア風味が口の中で広がります。食べ慣れたパンをお手頃な価格で提供したい。そんな思いで田中屋本店では今日も美味しいパンが作られています。



三ツ巴菓舗

代表者 路原 守 氏
東灘区住吉宮町4丁目4-1
開業年：昭和33年

人気商品ベスト3

- No.1 大福餅
- No.2 カステラ
- No.3 赤飯



JR住吉駅南側ロータリーにある三ツ巴菓舗は、昭和33年に和菓子専門店として開業されました。店名の「三ツ巴」は家紋からきています。2代目の路原守氏は「温故知新」を座右の銘とし、先代から引き継いだものを大切にしつつ、その時代にあった新しいものを開発していくことにも取り組んでおられますが、その姿勢は昨年から店に入られたご子息にもしっかりと受け継がれておられるようです。店の奥には路原氏が14歳の時に書かれたという達筆な「温故知新」の文字が今でも力強く輝いていました。

こだわりは、北海道産の小豆で自家製の餡を使用していること。毎朝5時半から商品作りをし、お客さんに喜んでもらえるよう、餡は「和菓子の命」という言葉からも商品に対する思い入れが伝わってきます。和菓子だけにこだわらず、餡と生クリームとの組み合わせなど和洋折衷の中で、より美味しいものを皆さんに提供していきたいとお話されていました。

阪神大震災で全壊した市場の北側で仮設店舗で営業しながら、7年後に今のキラビル1階に出店され、地域の皆さんに親しまれながら日々商品開発にも取り組んでおられます。

